

## 平成30年度事業計画

### 公益1

#### 1 国際交流及び国際協力の推進

(1) 阿波おどり交流事業	670千円
---------------	-------

概要 伝統的な郷土文化である阿波おどりにおいて、留学生や英語指導助手並びに在住外国人と県民による混成連「あらしわ連」を組織し、おどりを共に楽しみ、相互理解を深め、国際親善と協力を図る。

事業内容 ① 時期 平成30年8月14日(火) (予定)  
② 場所 徳島市内演舞場等

関係機関 あらしわ連実行委員会、徳島地域留学生交流推進協議会、徳島県

事業種類 自主事業

(2) ホームステイ・ホームビジット受入事業	70千円
------------------------	------

概要 地域での国際交流と相互理解の促進のため、留学生を対象に1泊2日のホームステイ、日帰りのホームビジットを実施する。

事業内容 ① 時期 秋頃  
② 内容 留学生のホームステイ、ホームビジットを実施する。

関係機関 徳島地域留学生交流推進協議会

事業種類 自主事業

(3) 在外県人会及び海外移住家族連絡交流事業	140千円
-------------------------	-------

概要 在外県人会活動の支援及び在県海外移住家族への連絡交流等を行う。

事業内容 ① 在外徳島県人会及び海外移住家族との連絡交流  
② 情報交換会

事業種類 自主事業

(4) 外国青年招致事業	915千円
--------------	-------

概要 徳島県が新しく招致する外国語指導助手（ALT）に、徳島県でALTを務めるにあたって、仕事・生活両面でのサポートをするためのオリエンテーションを実施する。

事業内容 ① 時期 平成30年8月12日（日）～8月15日（水）  
② 場所 阿波市、徳島市

関係機関 徳島県

事業種類 受託事業

(5) 国際交流・協力ボランティア普及事業	9,442千円
-----------------------	---------

概要 県民の国際理解を深め、官民協働の国際交流・協力活動を促進するため、専門ボランティアの養成を行うとともに、ボランティア、支援団体、行政機関等が連携協力して在県外国人支援のネットワークを形成する。

事業内容 ① 国際理解支援講師派遣事業  
地域の国際交流イベントや学校における総合的な学習の時間等に、在住外国人、NGO関係者等を派遣し、ワークショップや講義形式で、県民に国際交流や国際協力について理解を深めてもらう。

② 日本語指導ボランティア養成・スキルアップ事業  
日本語を指導できるボランティアを養成するため、初心者対象の養成講座を開催するほか、基礎を学んだ方を対象とするスキルアップ講座（ブラッシュアップ）を開催する。養成講座修了者については、ボランティアを募り、生活支援講座（日本語教室）のボランティア講師として活用を図る。

③ 専門ボランティアスキルアップ事業  
A 専門通訳コース  
先進的な取り組みを行う団体等から講師を迎え、専門的な通訳に必要な心構えや基礎知識について学ぶ。  
B 国際理解支援講師コース  
派遣先において効果的な講座（授業）を行うための手法等について学び、国際交流、国際協力の理解に繋げる。

④ 共生ネットワーク形成事業

A 地域で外国人支援の中核となってもらえるボランティアを募集し、「通訳」、「ホームステイ・ホームビジット受入家庭」、「国際交流活動協力者」、「地域共生サポーター」の各メニューを選択の上登録し、市町村等と協力して支援活動を行ってもらおう。また、同時に「災害時通訳ボランティア」を募集し、災害時には避難所等において通訳、翻訳のボランティア活動を行ってもらおう。

B 地域で外国人支援のネットワークの形成を推進するため、次の会議を開催する。

(A) 在住外国人相談支援ネットワーク会議

相談支援に当たる行政機関、公的機関、支援団体等で構成し、相互の情報交換、協力しての取り組み等について協議を行う。

(B) ボランティア研修会

外国人支援を行うボランティアを対象とした研修会を開催し、先進的事例や手法を学ぶことで地域の外国人支援の推進に資する。

C 地域生活支援講座の開催

在住外国人の利便性を考え、県内4地域において開催する。  
(阿南市、吉野川市、美馬市、藍住町)

⑤ 国際理解支援フォーラムの開催

国際理解を推進し、世界的視野で物事を考えられる人材を養成するため、国際理解分野で活躍する方の講演や意見交換会等を開催する。

関係団体 徳島県、県内教育機関、(一財)自治体国際化協会、JICA四国支部、  
県内国際交流団体、N G O

事業種類 受託事業

(6) 通訳人材情報一元化事業 <sup>新</sup>	3,000千円
------------------------------	---------

**概要** 2021年に開催される生涯スポーツの国際総合競技大会「ワールドマスターズゲームズ2021関西」では、国内外から関西全域で50,000人、うち本県においては4,140人の参加者が見込まれており、大会期間中に相当数の通訳人材が必要となる。

また、南海トラフ巨大地震等の大規模災害に備え、発災後すぐに避難所等への通訳ボランティア派遣調整を行える体制整備も急がれる。

こうした状況を踏まえ、県内の通訳人材に関する現状を調査・把握することにより、通訳の派遣要請等にワンストップで対応できる環境の整備を図る。

- 事業内容**
- ① 県内通訳人材情報調査  
県内の国際交流団体等に対して、通訳人材調査を実施する。
  - ② 県内通訳人材のデータベース化  
上記①の調査により収集した県内通訳人材情報を体系的に整理しデータベース化する。
  - ③ 県内通訳ボランティア会員サイトの作成  
県内通訳ボランティアのスキルアップ・拡充を図るため、各自が参加したセミナー資料やイベントへの参加報告書を共有する会員サイトを作成する。

**事業種類** 受託事業

## 公益2

### 2 多文化共生及び国際理解の推進

(1) ONE WORLD こども支援事業	30千円
-----------------------	------

**概要** 世界の未来を担う子供たちに、国際化社会の一員としての自分に気づかせ、異文化交流や国際理解及び国際協力への意識の醸成を図るための支援事業を行う。

- 事業内容** 子供対象ワールドサロン
- ① 時期 平成30年8月
  - ② 会場 阿波市 十楽寺

- ③ 内 容 様々な国の人達との交流体験を通して、子ども達の国際化社会の一員としての意識醸成に資する。

関係機関 徳島県、徳島県教育委員会、J I C A 四国支部

事業種類 自主事業

(2) 中高校生夏期英語セミナー
------------------

50千円
------

概 要 徳島県が新しく招へいする外国語指導助手（ALT）のオリエンテーションと併せて、県下中学生、高校生から参加者を募集し、宿泊施設で合宿を行い、英語を用いたコミュニケーションを中心に外国語指導助手及び生徒間での異文化理解を図る。

- 事業内容
- ① 時 期 平成30年8月12日（日）～14日（火）
  - ② 会 場 阿波市：十楽寺
  - ③ 参加者 中学生・高校生、外国語指導助手、国際交流員

関係機関 徳島県、徳島県教育委員会、A J E T 徳島支部

事業種類 自主事業

(3) 外国人による日本語弁論大会
-------------------

630千円
-------

概 要 県内在住外国人から参加者を募り、日本語での弁論とともに会場参加者との意見交換や交流会を行い、異文化理解、多文化共生の促進を図る。

- 事業内容
- ① 時 期 平成30年7月22日（日）
  - ② 会 場 あわぎんホール（徳島県郷土文化会館）
  - ③ 出場者 県内在住外国人10名程度

関係機関 徳島県議会国際交流議員連盟、徳島地域留学生交流推進協議会、阿波銀行、徳島銀行、徳島商工会議所、徳島市国際交流協会、大塚製薬、日亜化学工業、NHK徳島放送局、四国放送、徳島新聞社、ケーブルテレビ徳島、エフエム徳島、エフエムびざん

事業種類 自主事業

(4) 徳島で暮らす外国人のための日本語教育事業	1, 970千円
--------------------------	----------

概要 在住外国人が安全・快適に生活できるよう、日本語教室を実施する。

事業内容 ① 生活支援講座（日本語教室）開催事業  
本県在住外国人の日常生活を支援するため、生活する上での基礎知識の提供や日本語指導等を行う生活支援講座を開設する。

② 日本語教育のための学習教材作成事業  
受講者に「徳島」について知ってもらうため、徳島の歴史や文化、昔話など、徳島を紹介する「読み物」の日本語教材を写真などを交えて作成する。

関係機関 徳島県、（文化庁）

事業種類 受託事業

(5) 外国人にやさしい徳島づくり推進事業	8, 415千円
-----------------------	----------

概要 県内在住外国人数は、平成28年末で5, 476名であり、言葉や生活習慣の違いなどから日常生活や就労といった面でさまざまなトラブルが生じている。これらの外国人を社会の一員として受け入れ、社会から排除されないようにするため、人種・国籍等に関わらず、安全・快適に暮らすことのできる多文化共生のまちづくりを推進する。

事業内容 ① 生活支援講座（日本語教室）開催事業  
本県在住外国人の日常生活を支援するため、生活する上での基礎知識の提供や日本語指導等を行う生活支援講座を開催する。

② 外国人子育てサロン等開設事業  
A 子育てサロンの開設  
生活支援講座（日本語教室）開催時、希望する保護者に対して託児サービスを提供することで、小さな子どもを持つ親でも安心して日本語教育を受けられる環境を整備する。

B サマースクール（夏休み子ども日本語教室）の開設  
外国籍の小中高生を主な対象として、夏休み期間中の10日程度、とくしま国際戦略センターにおいてゲーム等を取り入れた子ども向けの日本語指導と苦手科目の指導等を行う。

③ 日本語教育のための学習教材作成事業

日常生活の場面場面に応じた会話例等、日本で生活する上で必要となる情報を提供する日本語教材を作成する。

④ 災害時外国人支援ネットワーク形成事業

A 災害時外国人支援ネットワーク会議の開催

平時の啓発活動と災害発生時の具体的支援方法等について研究等を行うため、県、市町村、N G O、長期在住外国人、地域共生サポーター等でネットワーク会議を開催する。

B 外国人向け防災研修会の開催

東日本大震災の経験を踏まえた、災害時に起こりうる在住外国人特有の問題や支援の方法について、研修会を実施する。

C 災害時外国人支援通訳ボランティア研修会の開催

災害発生時に在住外国人を言葉の面でサポートするため、専門家を迎えた通訳技術の向上のためのワークショップを実施する。

D 大規模災害時（外国人被災者）対応訓練

大規模災害時に徳島県と共に設置する「外国人相談センター」が機能するよう、徳島県や徳島地域留学生交流推進協議会と連携し、留学生や在住外国人が参加した災害対応訓練を実施する。

E 県・市町村国際交流協会連絡協議会の開催

県及び市町村の国際交流協会をメンバーとした連絡協議会を開催し、災害が発生した際に迅速に対応できる協力・支援体制を構築する。

関係機関 徳島県

事業種類 受託事業、自主事業

(6) 災害時外国人支援強化事業<sup>新</sup>

1, 9 0 0 千円

概要 南海トラフ巨大地震をはじめとする自然災害等に備え、増加傾向にある在住外国人や訪日外国人を「災害弱者」にしないため、災害時外国人支援体制の強化と外国人を対象とした防災啓発をすることにより、非常時・平常時に関わらず外国人が滞在しやすいまちづくりを推進する。

事業内容	<p>① 防災ハンドブック等の改訂 平成24年に当協会が作成した「地震から命を守る防災ハンドブック」を改訂し、多言語化を図る。</p> <p>② 防災スタディツアーの開催 在住外国人の災害に対する意識を変え、防災の重要性を認識してもらうため、防災センター等へのスタディツアーを開催する。</p> <p>③ 災害支援関係機関連絡協議会の開催 災害支援関係機関を構成員とする連絡協議会を開催し、災害が発生した際に迅速に対応できる協力・支援体制を構築する。</p> <p>④ 災害対応講演会の開催 専門家を講師にお招きし、災害が発生した際の対応手段などについて講演をいただく。</p> <p>⑤ 災害時通訳ボランティア等対象研修会の開催 災害時通訳ボランティア等を対象に、災害が発生した際の模擬実習等を行う。</p> <p>⑥ 災害時支援マニュアルの作成 連絡体制を整備するとともに、多言語情報センター設置に向けての業務整理を行い、支援マニュアルを作成する。</p>
関係機関	徳島県、一般財団法人自治体国際化協会
事業種類	受託事業

### 公益3

#### 3 国際交流・多文化共生・国際理解に係る情報の収集及び発信

(1) とくしま国際戦略センター推進事業	9,823千円
----------------------	---------

概要 (公財)徳島県国際交流協会(TOPIA)を核として、県内在住の外国人の生活利便性の向上はもとより、県民、行政、関係機関の力を結集し、海外との経済交流活動など、多様なニーズに対応する「ワンストップ情報受発信拠点」として、「地域の国際化」をサ

ポートする。

- 事業内容
- ① 多言語電話相談窓口運営事業
    - A 多言語支援窓口（英語・中国語）の設置  
外国語に堪能な職員を配置し、外国人からのあらゆる生活・観光に関する相談に応じる。
    - B とくしまジョブステーションへの通訳支援（外国人就労支援）  
外国人の就労を支援するため、とくしまジョブステーションからの要請に基づき、通訳支援を実施する。
  - ② 「情報受発信拠点」運営事業
    - ICTを活用した「情報受発信機能」の充実
      - A センターホームページにより、生活情報、防災情報、医療情報、イベント、観光情報（施設、公共交通、徳島の「食」情報）、海外販路開拓情報をタイムリーに提供する。
      - B 外国人観光客等に対する情報提供環境を充実するため「WiFiスポット」を無料で提供する。
      - C SNS (Facebook)を活用した「口コミ」による情報発信
      - D メールマガジン（英語・中国語・ドイツ語・日本語）による情報発信
  - ③ 外国図書、啓発用パネル・DVDの貸出及び情報収集・情報発信の場としての利用促進を図る。

事業種類 受託事業、自主事業

(2) 情報誌「AWA LIFE」及び「阿波生活」の発行	550千円
------------------------------	-------

概要 県内のイベントその他各種情報を英語及び中国語で編集し、生活情報誌として在県外国人へ提供する。また、一般読者からの意見も募り、情報交換の場としての機能も持たせる。

事業内容

- ① 時期 原則、毎月発行
- ② 編集 国際交流員を中心に事務局が編集
- ③ 内容 英語版：A4版、10ページ、750部  
中国語版：A4版、8ページ、450部

事業種類 自主事業

(3) 機関誌「TOPIA」の発行	250千円
-------------------	-------

概要 県内外の国際交流関係者に国際交流情報等を提供し、県民の国際交流・協力及び国際理解を促進するため機関誌を発行する。

事業内容 ① 時期 年3回発行(5月、9月、1月)  
 ② 編集 事務局で編集  
 ③ 内容 A4版、8ページ、400部作成

事業種類 自主事業

(4) 外国人観光客案内事業	600千円
----------------	-------

概要 外国人観光客への観光案内

事業内容 観光情報の提供、各観光案内所からの問い合わせに対する回答及び観光情報、パンフレット等を収集する。

関係機関 徳島県観光テーマ地区推進協議会

事業種類 受託事業

## 収益 1

(1) 旅券発給補助事業	19,637千円
--------------	----------

概要 旅券発給等の補助業務を行う。

事業内容 ① 一般旅券発給申請書の受理、旅券作成及び旅券交付等の業務  
 ② 旅券発給サポート業務

関係機関 徳島県

事業種類 受託事業